

令和 7 年度 県土整備委員会 県外視察の概要

1 参加委員等

(1) 委員

木下 賢功（委員長）、原 徹臣、平山 尚道、井下 泰憲、
長池 文武、扶川 敦、川真田 琢巳

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
10月30日(木)	墨田区役所（東京都墨田区）
	国土交通省 国土技術政策総合研究所 （茨城県つくば市）
10月31日(金)	NTTe-City Labo（東京都調布市）

3 調査目的及び視察概要

(1) 墨田区役所（東京都墨田区）

(調査目的)

墨田区では、東京スカイツリー・浅草間の賑わい創出と観光回遊性向上を目的に、官民連携による水辺を中心とした鉄道高架下や北側区道、隅田公園（南側の一部）の一体的な整備を行い、新たなにぎわい拠点となっている。

そこで、官民連携による水辺空間の利活用促進、回遊性向上の取組等について調査する。

(視察概要)

北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業について説明を受けた後、北十間川沿いを見学しました。



（２）国土交通省 国土技術政策総合研究所（茨城県つくば市）

（調査目的）

国土技術政策総合研究所は、インフラ分野における唯一の研究機関として数多くの実験施設の見学を受け入れており、「防災・減災」、「交通安全」、「インフラ維持管理」、「地場建設業のDX」について各専門家から課題解決に資する最先端の情報を得られる施設である。

そこで、本県のインフラ維持管理や防災・減災等の取組の参考とするため、国土技術政策総合研究所における研究、取組状況を調査する。

（視察概要）

国土技術政策総合研究所の研究、取組等について説明を受けた後、実験施設等を見学しました。



（３）NTTe-City Labo（東京都調布市）

（調査目的）

N T T 東日本は、令和 7 年 4 月、N T T 東日本防災研究所を設立し、地域防災に関する様々な研究を行い、自治体の災害対応をトータル的に支援する仕組みの構築に取り組んでいる。

また、NTTe-City Laboは、地域の課題解決に向けて、N T T 東日本グループが取り組む様々なソリューションを体感できる施設である。

そこで、防災研究所の地域防災に関する取組を調査するとともに、NTTe-City Laboにおいて、防災・減災・災害に強いまちづくりの取組について視察を行う。

（視察概要）

N T T 東日本防災研究所及びNTTe-City Laboの取組について説明を受けた後、NTTe-City Laboの各種実証施設を見学しました。

